

依存症支援の魅力 ～仲間が広がり、そしてチームへ～

私の強みは支援者であること

片下 哲二 看護師・精神科救急病棟主任
ギャンブル依存症当事者で支援者でもある。
当事者の両価性に仲間として
寄り添い続けている。

自然報酬の獲得 ～スナック志乃～

臼井 志乃 薬剤師
薬剤師としてのアイデンティティ、当事者としての
経験を活かしユーモア溢れる依存症治療を発案、実行中。
著書『ギザギザハートのアスペルガー』他

竹井 美季 精神保健福祉士・地域移行連携室課長
第40回中国四国アルコール関連問題学会
香川大会で事務局長を務める。
ソーシャルワーカーとしてできる依存症支援を
模索しながら、研鑽を重ねている。

支援から気づく「自分らしさ」

片下 きよみ 看護師・精神科救急病棟主任
呉みどりヶ丘病院、三光病院にて20年
依存症看護に従事。その経験を活かしながら
積極的に普及・啓発活動を行っている。

2026年11月20日(金) 14時00分～16時30分
(受付13:30～)

第一部 講演 竹井美季
第二部 発表 片下哲二、片下きよみ、臼井志乃

開催方法
講師をお招きしての集合研修
現地とzoomでの
ハイブリッド開催です

場所
公益財団法人 正光会
宇和島病院 地域交流ホール

参加無料

申し込み方法

Peatix よりお申込みください
(FAX・メールでも OK)

締め切り日：11月12日(木)



公益財団法人 正光会
宇和島病院

電話：(0895-22-5622) mail: a-base@shokokai-grp.or.jp
FAX：(0895-24-1182) 研修担当者／今城・大森・山口・武田)

「私たちができることを、見つけるヒントに」
香川県依存症治療拠点機関、医療法人社団 光風会 三光病院が
これまで取り組んできた依存症治療・支援の実践を通して、
大切にしてきたこと、工夫してきたこと、
そして支援の広がりを学びます。
参加者同士で学びを共有し、
これからの支援に繋がるヒントを見つける機会とします。

